

チームマネジメント

株式会社インタービジョン 代表取締役会長、組織経営心理学者 小林 恵智



実学習時間

2h

難易度

★★

受講料

¥5,500

税込

学習目標と狙い

生産性の高いチームづくりの方法論について学習する。

新入社員

若手社員

中堅社員

管理職

上級管理職

経営職



受講期間	講義	理解度テスト	演習	チャメール	修了証	修了アンケート	制作年
6ヶ月	2回(平均60分)	なし	なし	あり	あり	なし	2005

学習プログラム

PDU

2

第1回 自分を知る
第2回 仲間を知る

【概要】

組織や個人のパフォーマンスについて、「個々の能力が高ければチームの生産性も高いと言えるのか?」「個々の心理状況により生産性に差が出るという経験はないか?」などの疑問を抱いたことを一度はあるのではないのでしょうか。

講師の小林氏は、アメリカ国防総省で海兵隊員を対象にした研究を行って以来、最適組織編成ためにFFS理論を提唱しています。調査によると、チームメンバーが無作為に選ばれると、いわゆる「社会的手抜き」現象によって、6人のメンバーで5人分くらいの生産性しかあげられない傾向が確認されます。しかし、メンバーを「同質的」もしくは「補完的」という観点から選び出すと、6人のメンバーで10人分くらいの生産性をあげられる。ちょうど2倍ほどの差が生じます。この結果はチームの成果・生産性はチーム編成で左右される、ということを実に示しています。

本講座では第2回シリーズで、生産性の高いチームづくりの方法論を解説します。